

# 高校生のための看護職キャリアデザイン講座 「出前授業」について

(高校生キャリアデザイン講座実施 WG)

入学後の休退学や就職後の早期離職を防止するため、看護職への理解を深め、自身の適性を判断し、看護職を生涯の職業とする意志を固めたうえで進路決定できるよう、高校生向けの看護職キャリアデザイン講座を実施する。

「出前授業」では、看護職者への関心・理解を促進するため、本学教員が高校へ赴き、看護の仕事や看護職者を取り巻く環境などについて講義を行う。

実施期間 : 令和2年 6月8日(月)~7月28日(火)

場 所 : 県内各高等学校

対 象 : 看護職に興味をもっている高校生

内 容 : 看護職の基礎知識(90分または60分の授業)

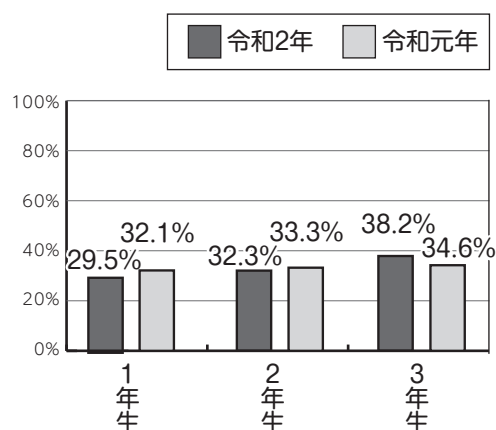
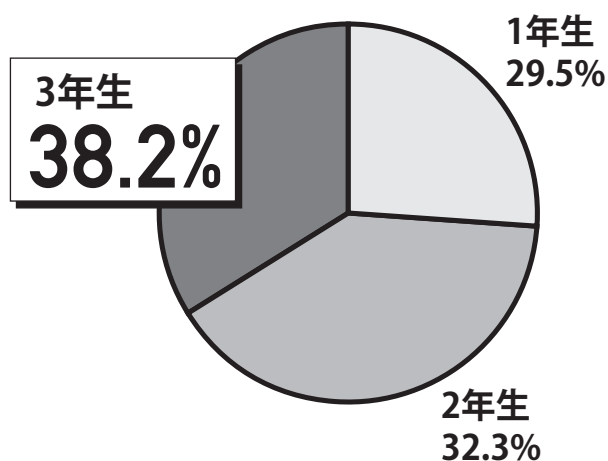
訪問担当教員:20人

《実績》 令和2年度:15校570名 (令和元年度:24校687名)

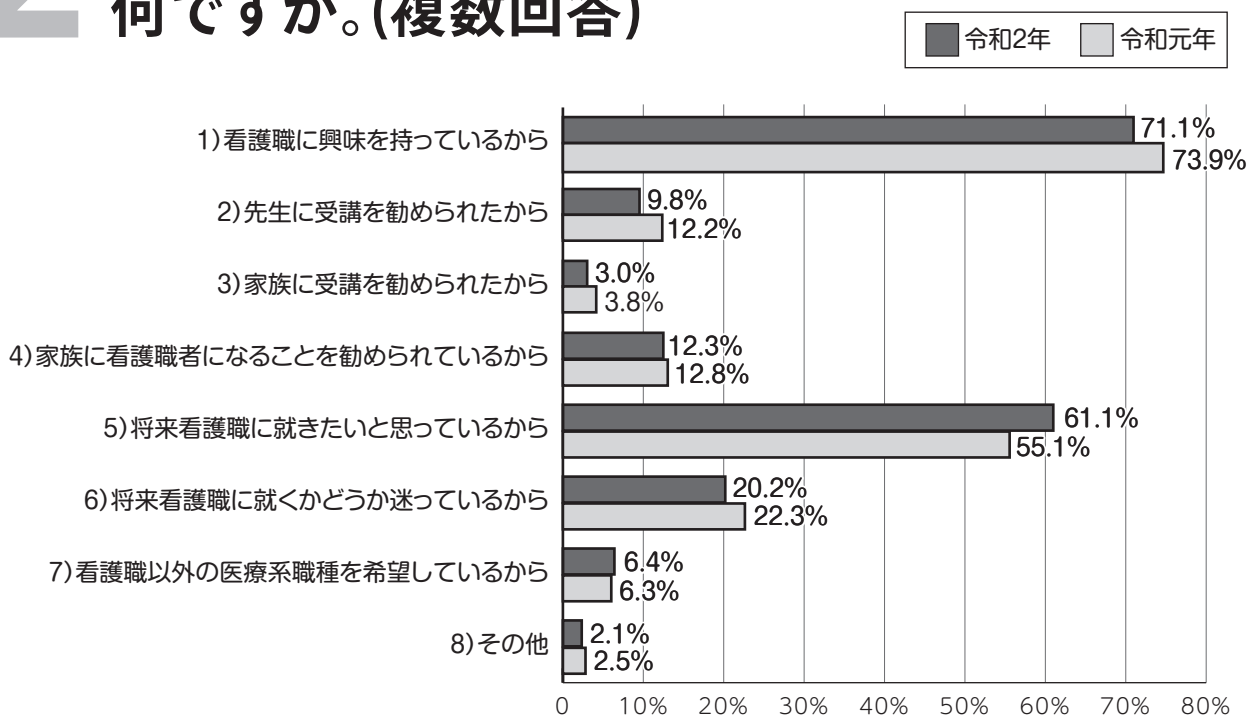
## 《参加者アンケート結果》

# 1

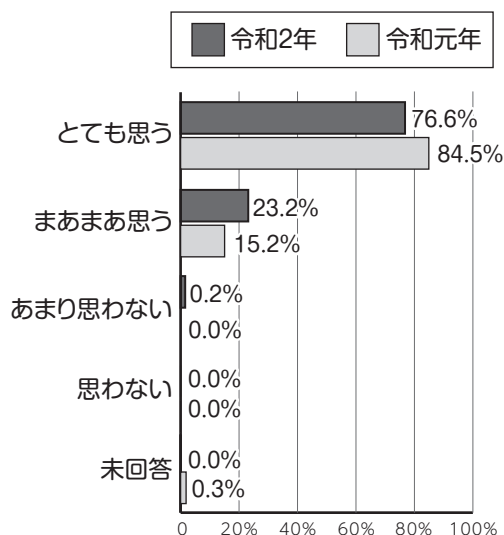
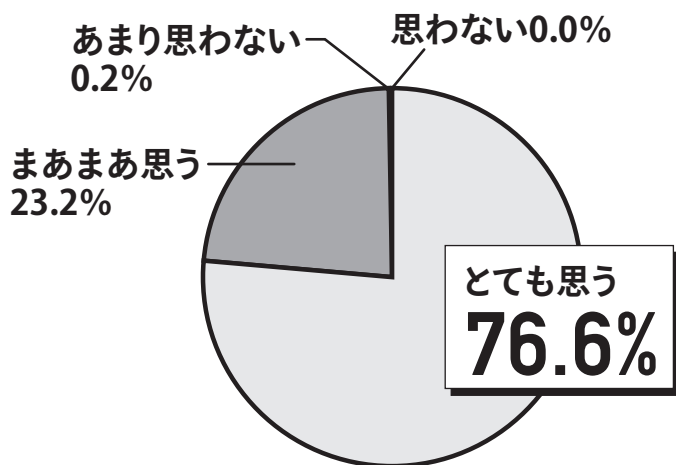
### あなたの学年は



## 2 参加を希望したきっかけは何ですか。(複数回答)



## 3 この講座を受講して看護職についての知識や情報が増えたと思いますか

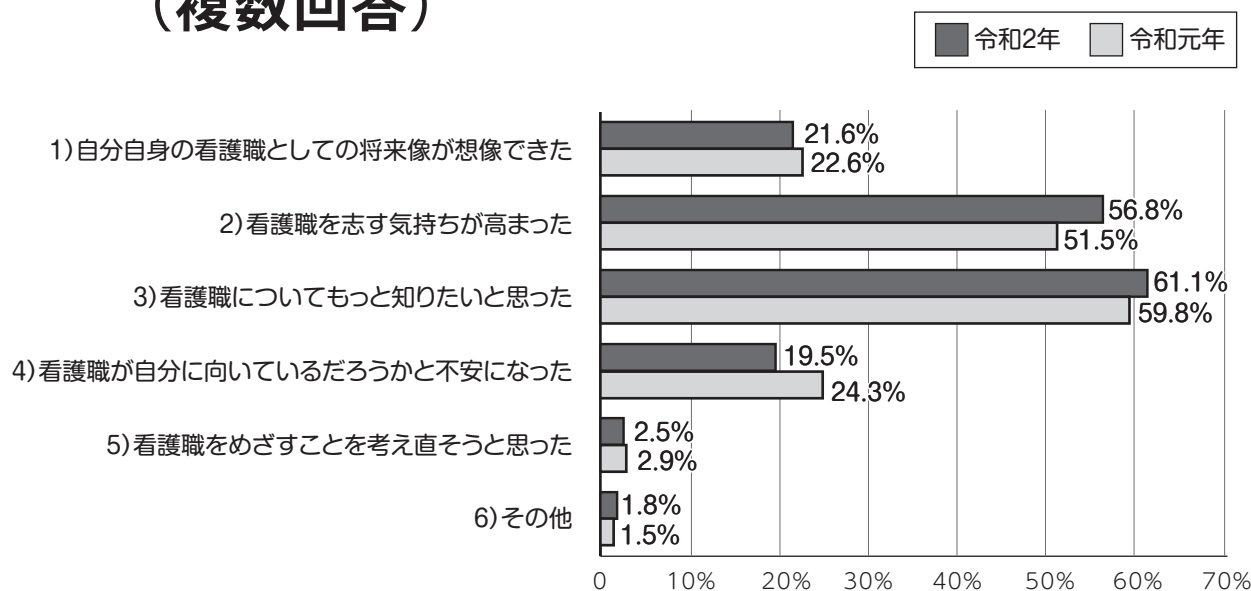


### 記述

- どんな科があるのかを詳しく知りたい。
- 看護師さんの心情やアドバイスをもらいたいです。
- 男性看護師について
- コロナウイルスの影響による、看護や医療現場の現状と、どのように対処しているのか
- 看護学生(特に4年制において3年生)は実習がきついのは本当か(レポート、睡眠時間)
- フライトナースにはどういうキャリアを積んだらなるのか。

- 専門看護師、認定看護師になることで、できることやメリットを詳しく知りたいです。
- NICUについて詳しく知りたい。
- 専門学校と4年制大学の違い
- 看護師の1日のスケジュール
- 救急の内容について知りたかったです。
- 大学卒と専門学校卒の給料の違い
- 訪問看護のこと、看護職のいいところ
- 初任給からどれくらい給料が上がるのか知りたいです。
- 三看大からの詳しい進路先
- 現役看護師への看護師の良いところと悪いところをインタビューなど
- 看護師だけでなく、助産師と保健師ももっと詳しく知りたいと思いました。
- 三看大についてもっと詳しく知りたいと思った
- 超過勤務には上限があるのかないのかを知りたかった。
- 現場での過酷さ、やりがい
- 小児科や外科など、もう少し詳しい内容のところ。
- 看護師にとって必要とされる力。今、高校生という年齢でしておいた方がいいこと。
- 看護師の仕事内容をもっと知りたい。
- 厳しい状況のなかでどうして頑張れるのか
- 養護教諭についてももう少し知ってみたいです。
- 自分のつきたい科にどのぐらいの割合でつくことができますか。
- 大学での授業や実習がどのようなものなのか。
- 自分自身注射がとても苦手なのですが、実習などで実践していたら、慣れるものですか？
- 日勤の内容や夜勤の内容
- やめてしまった人は、その後どのような職に就く人が多いのか。
- 企業で働いている保健師さんの仕事内容について、もっと詳しく知りたいなと思いました。

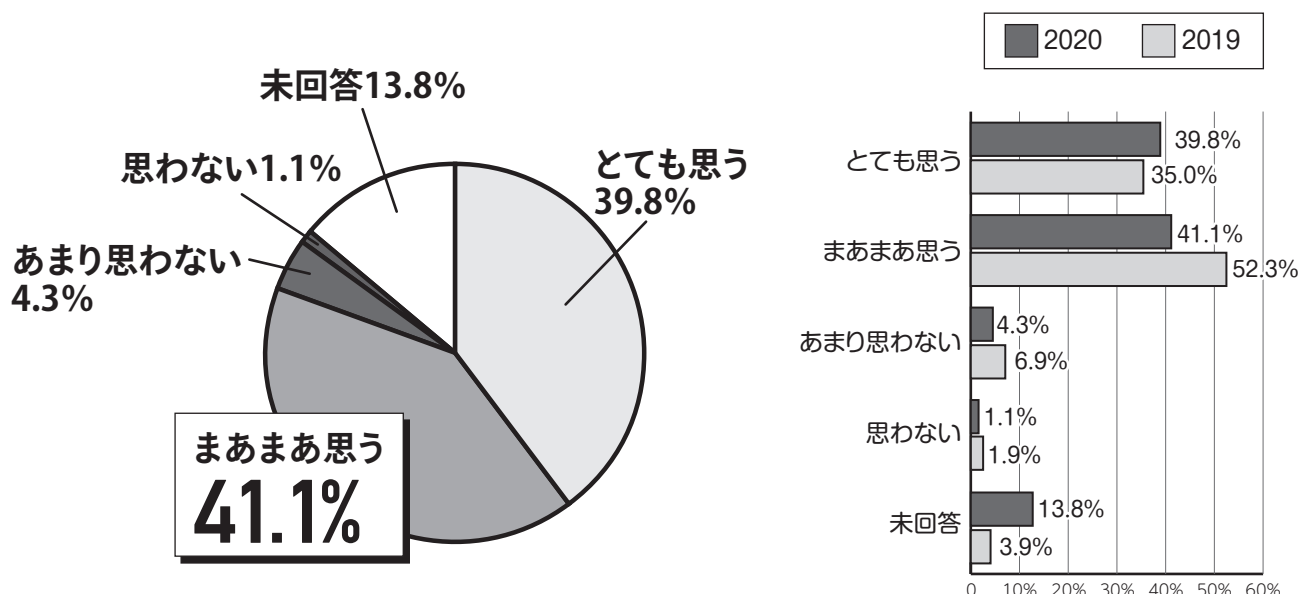
## 4 この講座を受講して自身の進路や将来像について、どのような思いや考えをもちましたか。 (複数回答)



- 1 看護師になって専門看護師の資格をとりたい
- 1 大学を卒業してからの自分の像を想像することができたから。
- 1 自分も人の役に立つ仕事に就きたいし、向いていると思った。
- 1、2 キャリアアップしていきたい。
- 1、2 今回お話を聞いて、より具体的に自分の将来が楽しみになったから。
- 1、2 私は中学生の頃から看護師に興味を持ち、去年はオープンキャンパスにも行かせていただきましたが、改めて話を聞くと、看護師になりたいと思う気持ちが強くなりました。
- 2 メリット、デメリットを詳しく言ってくれたので、少し不安な部分も増えましたが、それを打ち勝つくらいの気持ちも看護を志すには必要だと改めて感じたからです。
- 2 シビアな内容も含まれていたからこそ、自分が看護に携わりたいと思った。
- 2 三重県立看護大についても知り、その先の就職先までのことも知ることができたことで、志す気持ちが高まりました。
- 2、3 インターネットで調べた情報とはまた違い、とてもわかりやすく知らなかったことも知れたので、もっと知りたいと思いました。
- 2、3 最後のビデオで直接看護師の方の声が聞けて、私もあんな風になりたいと思ったから。
- 2、3 とても大変そうだけど、その分、やりがいや達成感がすごく得られると思ったから。1人でも多くの人が笑顔になってほしいと思ったから。
- 2、3 看護師の大変な部分や仕事を続けるためのサポート体制など詳しく知れて、大変な部分もあるけどそれでも看護師になりたいという気持ちになれた。
- 2、3 大変だけどすごくやりがいのある仕事だと思ったからです。
- 2、4 看護職について詳しく学ぶことができ、より看護職に就きたいと思いました。責任の重さや医療事故への不安に自分は耐えるメンタルをつけなければいけないと思いました。
- 2、4 病院で看護体験をさせて頂いたときはとても楽しかったし、やりがいを感じることもできたけど、実際働くとなると、その大変さについていけるか不安に思ったから。
- 2、3、4 給料がいいというイメージだけで、看護師になりたいと思っていたが、もっと強い覚悟がいると思ったから。でも、人とふれあうのは好きだし、もっと看護職について知って将来について考えたいと思ったから。
- 2、3、4 看護師は人の命をあずかる責任が大きい仕事なので、未熟で不器用な私に看護が向いているのか不安になりました。
- 2、3、4 まだまだ未知であることも分かったし、夜は苦手なので自分には向いていないのかと不安にも思いました。志す気持ちは高まりました。
- 3 今回話をきかせていただいたなかでも知らない事が多く、もっと知識を入れた上で、職業選択をしたいと思ったから。
- 3 看護職についてもっと知り、自分が本当になりたいのか明確にしたいと思ったから。
- 3 今までは看護職の過酷な労働環境などの不安な面がいくつかありましたが、様々な支援やサポートがあるのを知り、前向きな印象を持てたからです。
- 3、4 超過勤務や夜勤、休日が確定していないところに、自分の体力がついていけるか不安となった。
- 4 責任の重さや医療事故などに対する不安やストレスに耐えられるか心配。
- 4 患者さんと信頼関係を築けるか不安だから
- 4 日々勉強に加え、毎日忙しそうだと思ったから。
- 4 元々人の血を見たり注射しているところを見るのが苦手だから。
- 4 厳しい現場だとわかってたつもりだったが、話を聞くとさらに厳しさを感じたから
- 5 看護の方向に進もうか迷っていたが、より詳しく看護師について学んで、自分とは合わないかなと思ったから。
- 5 勤務時間に厳しさを感じた
- 5 大変であることは存じ上げていましたが、本当に突き通せるのかを考えると、もう一度見つめ直そうと思ったからです。

# 5

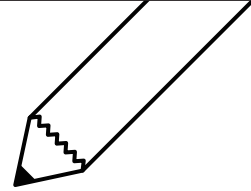
## この講座を受講してさらに一日みかんだい生を受講したいと思いませんか。



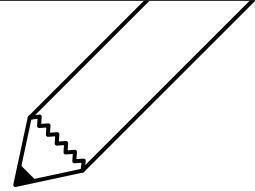
# 6

## この講座を受講して感じたこと、学んだことについてご自由にお書きください。

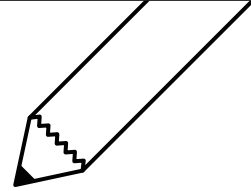
- 今は特にコロナの影響もあり離職する人が増えている気がするけど、私はこんな状況でも人を助けられたら良いなと思った。
- 私は助産師になりたいです。助産師のことについて説明してもらえる講座が少ないので学べてよかったです。必ず夢をかなえたいです。今日はありがとうございました。
- 専門学校や短大・四年制大学の違いを詳しく知ることができてよかったです。給料や離職の深いことまで教えてもらい、看護について詳しく知ることができたと思います。
- 先生自身の体験や三重県内の現状などを交えていただけなので分かりやすく、想像がしやすくてよかった。進学に向けての勉強をもっと頑張ろうと思えた。
- 看護師は大変というイメージばかりでしたが、サポート体制が整っているなど良いことも新しく知れてよかったです。今日の講座を受けて、看護についてより詳しく学べて、さらに看護師になりたいという気持ちが強くなりました。
- 看護師以外にも助産師、保健師のことについて話して下さって、病院以外にも働く場所があること、助産師さんは出産時以外のときにもやることなど知ることができました。看護師は責任重大な仕事だとは知っていたけど、詳しいことは知らなくて、一番患者さんと近く、異変などに気づかないといけないということを知りました。結婚・子育てができるのか心配だったが、短時間勤務や休職を2~3年間することができるかとわかって安心しました。看護師を目指すにあたっての悩みが一つ解消されたし、看護職についてより詳しく知れたので将来が少し見えてとても良い機会になりました。
- このご時世は新型コロナウイルスで世界中の人が困っている中、看護師の人たちは毎日病院に行き、患者さんをサポートしていたと考えるとすごく大変だしやりがいを感じられるような仕事だとあらためて思いました。病院に入院している患者さんには、いつ何が起こるか分からないし責任も重くなってくると思います。この講座を聞いて、自分の思っているより看護系の仕事はすごい職になってくると感じ、自分にもできるのか不安に思う部分もたくさんありましたが、弱気にならずにしっかり自分の進路に向けて勉強し考えていきたいと思っています。
- 看護師は一度勉強して資格を取れば終わりということではなく、日々進歩している医療を勉強していく必要があるのだと思いました。看護師はとてもやりがいの大きい仕事の分、責任が大きい仕事だと知りました。
- 自分が思っていたより、幅広く看護職の方々が活躍していることを知りました。私は助産師を目指していますが、DVなどの相談にのるということは知りませんでした。講座を受講して、看護職についてもっと知りたいと思った反面、忙しさと、自分の健康を維持していけるか不安にもなりました。



- 看護師のことだけでなく、看護職に関わるたくさんの仕事の内容や、業務先が分かりました。病院での忙しさの原因、離職理由なども知れました。今、患者さんの高齢化により、ケアに時間がかかり、さらにコロナの影響もあり、看護師さんなどはとても大変だと思います。厳しい環境だと思いますが、今病院などで働いている方々をととても尊敬します。今回の出前授業を受けて良かったです。
- 看護師になるためにはいくつもの方法があり、なってからも色々あることが分かりました。私は貧困な人を助けるために、医療を学びたいです。だから、いろんな方法の中から、私の夢が実現するものを選びました。医師の勉強より看護の方が当てはまっていると分かりました。だから、来年、一日みかんたい生に行きたいです。
- 普段の生活でさえ、医療従事者の方は責任の重大さを背負いながら患者さんに寄り添っているのを思い浮かべると、今回のコロナウイルスのような深刻な状況下に置かれている看護師の方や医療従事者の方においてはたった一つの医療行為でさえ緊張感がどれだけ大きいかわからないのが想像できる。看護師と医師が中心で医療現場が成り立っているのではなく、保健師の方、助産師の方なども大きく関わってこそ成り立っているのだと知った。看護職のキャリアアップとは、今回のコロナウイルスの状況を見て、必要なのだと分かった。看護師はサポートしようとしてもしきれない部分が大きく残る、非常に難しい職業だと思いつた。
- 看護職とはただ病気になった人を支援するだけではなく、病気の予防、医療行為、ケアなど様々なことがあると知った。また勤務先や看護職になるための進学先など、ただ一つだけではなく色々あり視野が広がった。私は保健師になろうと迷っていて保健師について業務や勤務先、給料を知れて良かったです。
- 三重大学のガイダンスや一日看護体験など看護についてたくさん学んできたが、今日が一番詳しく分かりやすかった。しかし、反対に不安も大きくなった。とてもやりがいのあるお仕事だと思うが、厳しい労働環境についての話を聞いたとき、辛くて辞めていく方も多かったからそこまでならもう少しほかの職業も考えてみようと思ってしまう。それ以上のやりがいを見つければ自分に自分も頑張ってみようと思う。
- 看護の仕事の詳細を知ることができ、いいところだけでなくしっかりと現状を伝えて下さったのでとてもいい機会でした。大学院やキャリアアップについて興味はありましたが、あまり知らなかったので知ることができてよかったです。看護師になった時にプライベートとの両立に不安がありましたが、様々なサポートがあることを知り、子育てしたりしながらでも続けやすい環境ではあるのだと思いました。3年間参加しましたが、毎年とてもわかりやすくて、参加してよかったですと思います。
- 今年はコロナウイルスの影響で看護のイベントに参加しにくかったですが、このような機会をつくって下さりありがとうございます。看護という仕事は体力が必要で離職率が高くなってきているというところもありますが、それ以上に看護師でよかったと思えることもあると思います。絶対に看護師になって貢献したいです。
- 看護師はお医者さんのサポート、患者のサポートをする人だと思っていましたが、もう少し広げて、「人間関係を基盤にして日常生活行動をサポートしている」と聞いて、そんな捉え方があったのだと思いました。
- 看護師になったら、点滴や注射など医療行為がメインかと思っていたけど、話を聞くと、心のケア的な部分がとても多くて、大変な仕事だと改めて感じました。でも、それを聞いてなおさらこの職に就いて仕事をしたいと思いました。
- 看護の大変さについて知れてよかった。普段学べないような詳しいことまで教えてくださって、自分が看護職についたとき、どのようにしていくべきかが分かった。家でも家族には、安定した公務員職についたらどうだと言われますが、今回自分には看護職しかないと思えました。ありがとうございました！
- 看護職は大変だと聞いていたけれど、話を聞くと、大変さがもっと伝わってきました。子育てをしながら看護職を続けていくためのサポートがあることを初めて知りました。保健師と助産師の仕事の内容は少し知っていたけれど、もっと知ることができました。夜勤の2交代制はすごく大変だと感じました。看護師になったあとも、専門看護師や認定看護師や認定看護管理者へなれることを学びました。看護不足が続いていると聞いて、自分はやめず、続けていきたいと感じました。
- 1・2・3年と3年間この講座を受けて、回数を重ねる毎に看護に対する現状や問題に意識するようになりました。ありがとうございました。
- コミュニケーション能力を高めるためにいろいろな年代の人と話すことの大切さがわかりました。家で実践してみたいと思いました。看護職の大変さがよくわかったけど、看護職のよさもよくわかってよかったです。看護師になるために日々、勉強やコミュニケーション能力向上に努めたいと思います。
- なぜ、こんなに大変なのに給料が少ないのだろうと思った。予想よりもしんどい世界なので、看護職に就くかどうかもう少しよく考えてみようと思った。
- 私は高校1年生からずっと看護職を目指してきましたが、現場の大変さに対する覚悟が欠けているように感じました。ですが、キャリアアップができる点、直接人の役に立てる点、そしてなくなる可能性がない職業であるという点から、やはり看護職を目指したいと思います。高校生のうちから働く覚悟を芽生えさせて頂いて、すごく貴重な経験になりました。ありがとうございました。



- この講座を受講するのは3回目ですが、毎回新しいことについて学べることでとても良いです。自分は看護職を目指していいのかと不安があったけれど、今回の話をきいて苦手なコミュニケーション能力からつけて自信をもてるように頑張りたいです。これからの自分が楽しみにになりました。本当にありがとうございました。
- 看護師以外の看護職の内容も細かく聞いて、具体的な仕事内容がよくわかった。離職率や看護の現状などシビアな内容もあったが、だからこそ自分が看護職に携わって医療現場を少しでも助けたいと思った。先生もおっしゃられていたように、コミュニケーション力を高めるために友達や家族と今の医療現場について(コロナウイルスなど)もっと深く話し合っていきたいです。患者さんの痛みはもちろん、心の痛みまでケアできるような看護師になりたいです。
- 看護職について知っていることをより深く、また新しい知識を得ることができました。私は、今の考えでは看護師としての課程を経て将来、保健師として働きたいと思っています。しかし、今回の講演を聞いて助産師のよさも知ることができ視野が広がったのでとても自分にとってよい機会となりました。また、看護職の厳しさなども知ることができ、将来について慎重に考えていきたいとも思いました。また、厳しさを補うサポートシステムなどあることがわかりました。
- 看護師は、ドラマ等で出てくるほんわかした感じだけではなく幅広く対応していける職種ということを改めて確認しました。専門看護師、という13種類もの専門的でより詳しいものもあることは初めて知りました。本当に看護師になるとしたら、1種類はとっておきたいと思いました。興味を一番持ったのは行政勤務の看護師で、やはり定期的に休みの日があるというのが、私には仕事を長く続けられそうだったので良いと思いました。少し不安はありますが看護師を目指すのに良い話が聞いて良かったです。ありがとうございました。
- 看護師になりたいとは思っていましたが、全く知識が無く、どうしていけば良いか分からなかったもので、色々な情報が知れてとてもためになりました。将来の夢がまだしっかり決まっている訳じゃないので、しっかり決めて勉強がんばりたいです。幅が広がったと思います。この講義を聞いたことを生かして自分の理想の仕事像を深めていきたいです。
- 私は今まで看護師しか考えていなかったけれど、助産師が全ての年代の女性のサポート、暴力を受けている女性のケアをしているというのを知って助産師も考えてみようかなと思いました。離職理由で体力、精神的にすぐくつらそうだなとおもったので、そこを自分でもう少し調べようと思いました。
- 自分自身の就きたい職業や進路について迷っていて親にすすめられて講座を受けました。看護職の現実、離職や忙しさなどの面でも大変なのだろうけど、看護の仕事で患者さんのことを助けられることがとてもすばらしいと思いました。自分は、助産師、看護師しかよく調べていなかったけど保健師もいいなと思ったのでもっと調べたいです。
- 自分自身、勉強が苦手な看護師になれるか不安ですが、嫌いな勉強をするより、看護師になれない方が嫌だと思えるほど興味がわいてきたのでもっと頑張りたいです。
- 私の母が看護師なので、母に憧れて、仕事内容などもよく分かっていないのに「看護師になりたい」と思っていました。ですが今回のお話を聞き、看護師という職業は、離職する方が多いくらい、毎日ストレスとの戦いで、大変なものだということが明確に分かりました。このような機会があり、看護師という職業にちゃんを目を向けることができ、とても良かったです。
- 看護師、助産師、保健師の各仕事内容を細かく学ぶことができた。今までは看護師の仕事の中でいいところや、カッコいい部分を聞くことが多かったけど、今回の話では、看護師の現状について聞くことができて今まで以上に大変な仕事だとわかったが、それでもなりたいたいと思う気持ちが強くなった。看護の現状を知ってでも病院側も看護職を続けるためのサポートも考えられていることがわかって安心して働けるんだと思った。看護の勉強をする前に看護職について、自分には合っているのか、合っていないのか自分なりに考えることができた。
- 今まで全く見えていなかった方向から看護職について知ることができて、自分の視野が広がった。今回のお話を基にこれからの進路について、将来について深く考え、追求していきたいと思う。
- 仕事を続けるためのサポート体制がたくさんあることを知り、自分の将来像が想像できました。専門看護師と認定看護師があることを初めて知りました。この機会がたくさん学べて良かったです。
- 初めて知ることが多く、まだまだ調べられていないことが多いなと感じた。また、大変な中、働いている看護師さんたちはカッコいいなと改めて思いました。自分の仕事にやりがいや誇りをもってやれる仕事なんだと感じました。本日はありがとうございました。
- 自分が小さいとき、医療従事者の方々に命を助けてもらったことがあるので、人の命に携わる仕事がしたいと強く感じた。
- 今日は、とてもためになる話をさせていただき、ありがとうございました。とても分かりやすく、聞いていて楽しかったです。私は、小学生の時から看護師になりたいと思っていて、今までずっと看護師は大変な仕事というイメージが強かったけど、今日の話聞いて、看護師は大変な部分も多いけど、楽しそうだなと思う部分もたくさんあって、さらに看護師を目指したいと思えるようになりました。講座してくれる先生が現場の経験者ということもあって、とてもかっこよく見えました。この講座に参加して、今まで知らなかったこともたくさん知ることができて良かったです。ありがとうございました。



- 看護師の仕事は厳しいというイメージがあったので、不安があったのですが、実際離職してしまう人もいるけどサポートもしっかりしているということが分かったので不安が少し無くなりました。また、看護師だけでなく助産師についても詳しく聞かせてもらったので、こういう場で働きたいというイメージがよりできたり、興味も多くなることができました。実際に働いていた方の話を聞くのは、あまり経験がなかったので、今日、実際に実体験について聞くことができとてもよかったです。これから自分でもたくさん調べていきたいと思いました。
- 私は中学校の時に生ぬるい気持ちで「看護師になりたいなあ」と思いました。そのままずっと生ぬるい気持ちで高3まで来て、ちょうど今、受験を前にして「本当にやりたいのか」だったり「向いているのか」だったり「学力は足りているのか」だったりと学科を変える必要があるのではないかと考えていた。しかし今日の話聞いて、やっぱり看護師になりたいという思いが強くなり、あこがれが強まりました。あきらめずに最後までがんばろうと思います。今日でかなり気持ちが入れ替わった気がします。ありがとうございました。
- 私は本当に看護師になりたいのか、なれるのか不安に思いながら受験勉強をしていましたが、講師の方の、患者さんに向けられた言葉にやりがいを感じたというお話を聞いて、私もそのようにやりがいを持って働ける看護師になりたいと強く思いました。本当にありがとうございました。
- 私は去年もこの講座に参加したのですが、去年は何となく友だちと一緒に参加しただけでした。でも、今回は看護職に就きたいという思いの上で、この講座を受けたため、とても知識を深められました。また、実際に17年も看護職として働かれていたということで、実体験をたくさん聞けたため、より看護職への興味が深まりました。「看護職に就く」という気持ちが高まりました。本当に、身になるお話でした。ありがとうございました。
- キャリアアップのところで認定看護師の手術看護に少し興味をもちました。単純なのですが、医療ドラマで手術の現場を見てカッコいいと思ったからです。大学院に行ったり、また試験を受けるなど大変なことも多そうですが、病院が金銭面などでサポートしてくれるのなら一つの選択肢として入れたいと思いました。
- 私は医療に従事したいです。昨年の夏に発覚した心臓の病気の治療において看護師さんを見て、関わっていただいて、私もこの方たちのように苦しんでいた、精神的な不安などで悩む患者に寄り添い、身体の悪いところだけではなく、全てをケア、サポートしたいと思ったからです。しかし、そのケアは簡単なものではなく、生涯を通して働くことを自分は頑張れるのか考え直すと、できる、とは言いきれませんでした。しっかりと何をしたいのか、何ができるのかを考えていきます。ありがとうございました。
- 今日、お話を聞かせてもらって、看護師になりたいという思いが強くなりました。厳しい労働環境の中で働き、人の命を助ける看護師さんは本当にかっこいいし、憧れです。でも、離職してしまう人が多いのは残念だなと思いました。
- 自分である程度調べているつもりでしたが、もっと詳しい内容を聞くことができよかったです。専門看護師や認定看護師については今日初めて知ったので、この講演会に参加してよかったです。今はコロナで医療者の方もとても大変だと思いますが、一生懸命人のために働いているのは本当にかっこいいと思います。今日はありがとうございました。
- どの職にもあてはまることだが、看護職は特に責任感が強くないとできない仕事だと思いました。短時間勤務などのサポートがあるにも関わらず、離職する人が多く、自分も厳しくなりやめてしまうかもしれないと思いました。看護師の給料は、安定していると聞いたことがあったが、実際のところは、不安定だと感じました。自分が思っているよりも、厳しい職だと思いました。続けられている方は、なぜ続けられるのだろうと思いました。この受講を通して、改めて自分の将来について見直したいと思いました。
- 診療の補助だけでなく、ベッドメイキングも看護師の人がするんだと思って、びっくりしました。自分が将来看護師としてバリバリ働いている姿が思い浮かんだ。この講座を受講して、さらに自分も看護師になりたいと思った。認定看護の手術看護師にもなってみたいなと思いました。